答え 7月6日 今日は何の日クイズ

赤い字が答えです



全国安全週間にちなんで「家のなかの安全クイズ」

【第1問】家のなかで高齢の方が転ぶことが多いのは、どこでしょう？

① 階段　②居間や寝室　③ 浴室

東京消防庁の調べでも、家のなかの事故は居間や寝室で多く起きています。いちばん長く過ごす、慣れた場所だからこそ油断が出やすいのです。

【第2問】つまずきのもとになりやすいものは、どれでしょう？

① カーテン　② 大きなたんす　③床をはう電気コード

床をはうコードや、めくれたじゅうたんの端は、足が引っかかりやすいところです。コードは壁ぎわにまとめておくと安心です。

【第3問】夜中にトイレへ行くとき、いちばん役に立つのは？

①足もとを照らす小さな明かり　② 大きな音の目覚まし　③ 厚いくつ下

夜の暗い廊下は、転びやすい場面のひとつです。足もとを照らす明かりがあると安心です。厚いくつ下は、床ですべりやすいので注意しましょう。

【第4問】手すりをつけるなら、まずどこがよいでしょう？

① 台所のまん中　② 天井の近く　③トイレ・浴室・玄関

立ち上がる・またぐ・段差を上り下りする、という動きがある場所です。トイレ、浴室、玄関の3か所から考えるのがよいといわれます。

【第5問】家のなかではくものとして、転びにくいといわれるのは？

①かかとのある室内ばき　② かかとのないスリッパ　③ 厚いくつ下

かかとのないスリッパは脱げやすく、つまずきやすいといわれます。かかとまで包む室内ばきで、底がすべりにくいものを選ぶと安心です。

【第6問】高いところの物を取るとき、よい方法はどれでしょう？

① いすの上に立つ　②よく使う物は腰から目の高さに置く　③ つま先立ちで取る

いすや台からの転落は、大きなけがにつながります。よく使う物は、腰から目の高さの取りやすい場所に置き、高い所の物は家族に頼みましょう。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場
プリントのダウンロードはこちら →

まいにち元気道場 監修 作業療法士 石田竜生
© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます